

## 石民落語会

入場  
無料

令和8年 11/14 (土)

開演：14時（開場：13時30分）  
 会場：高松市石の民俗資料館 エントランスホール  
 出演員：80名程度(先着順)  
 目次：想呂家笑志「代脈」、耕亭幸ん喜「燕石親分」（作 青乃家）  
 泡乃家ほっぷ「妻の旅」、酔亭藪太郎「近日息子」、  
 ゆうとゆい「俗曲」、家造亭艶九「夢の酒」（出演順）  
 主催：高松市石の民俗資料館友の会

## 【出演者】

## 酔亭藪太郎

「酔亭」は日本酒が少々？好きなところから付けました。  
 大学時代、落語の面白さに目覚め、寄席や落語会に通うようになり、気が付けば、見る側からやる側に。  
 現在、サンポート新鮮らくご会、高松国分寺寄席など定期的に活動しています。

## 家造亭艶九

アマチュア落語歴21年目。住宅関連の仕事をしていたため、高座名を「いえつくりてい」としてあります。  
 「えんく」は学生時代の落研での高座名です。71歳。宮崎訛りの江戸落語で、突然歌い出すこともありますので  
 驚かないでください。お客様の居眠り防止とただの受け狙いです。

## 想呂家笑志

高一で始めた落語も早や51年！今は脳トレでやってます。今日もサゲまでたどり着けますように...  
 よろしくお付き合いください。

## 耕亭幸ん喜

小学生で落語に沼り、息子（釣亭黒鯛）と共に皆様に、クスッと笑っていただく事を生き甲斐に、高座を  
 務めております。助けると思って、笑ってください。

## 泡乃家ほっぷ

近所のお寺で聞いた落語の面白さが忘れられず、軽い気持ちで覗きに行った「笑福亭枝鶴落語塾」で  
 約12年間、勉強していました。好きなものは？と聞かれて「ビール」と答えたことから師匠に付けて  
 いただいた高座名です。

## ゆうとゆい

唄と三味線のコンビで、端唄、俗曲といった昔のJ-popをお届けします！

## 【申込方法】

事前申込み不要、  
 当日直接、石の民俗資料館まで  
 （駐車場が満車の場合、臨時駐車場へ）

高松市石の民俗資料館

〒761-0121 高松市牟礼町牟礼1810

TEL:087-845-8484

